



筑波大学体育系発ベンチャー

株式会社 Waisports ジャパン

会社概要

2015年7月設立

資本金300万円

代表 松田裕雄



筑波大学発ベンチャー

(株)Waisportsジャパンとは・・・

Good Sports good Future

筑波大学における教育研究の成果「スポーツ環境デザイン」的思考と手法を活用し、スポーツを「マネジメントツール」として使いこなすことで、ひと・組織の成長と職住遊学環境の魅力化を一体的に支援していく「**スポーツ・マネジメント**」会社です。

Missions

スポーツの価値を高める
産学官の価値を高める
コミュニティの価値を高める

Value

スポーツ環境デザインを通じた
人・場・街づくりの計画的一体型
マネジメント

Activities

- 1) コンテンツ提供事業
- 2) コンテンツ開発支援事業
- 3) エリア開発支援事業

スポーツ環境デザインとは・・・

「**スポーツの機能価値**」を利活用し、「スポーツ環境の魅力化」と「職・住・遊・学環境の魅力化」を相互作用的、一体的にデザイン・マネジメントしていくことで、
人・コミュニティ*1・場の持続的活性化*2を志向していく概念と手法。

*1 人的資本, 社会関係資本

*2 雇用, 市場, 事業, 人材の発掘と育成



スポーツ活動の普及振興ではなく、スポーツの持つ「機能と構造」を引き出し、これを教育、娯楽、生活、観光、ランドスケープ、ビジネスなどの様々なシーンで利活用することで、人の自己肯定感を高め、人それぞれが自分の生きる価値や生活価値、活動価値を自分で自由に高めていこうとする習慣の普及振興を目指す。

バランスシート(BS)では見えない価値をいかに高めるか？

先進国GDPの70%がサービス業、まさにサービスマネジメントの時代！

「人的資源」、「無形資産」こそ、これからの成長の伸びしろ！

従業員それぞれの自己肯定感、
社業への主体性や個性、健康状
態等

アイデア、知識、ネットワーク、
ノウハウ社会関係
サプライチェーン、社内構造、ブ
ランド価値、
顧客・協力事業者等との関係力、
異業種・異国ネットワーク
組織力（異業種との共同販路、商
品サービスのコラボ、チームワー
クの成熟度等）等々

資産

流動資産
固定資産

負債

純資産

株主資本
新株予約権 他

無形資産

人的資源

よく見える資産価値
(時代の最大価値)

よく見えないが、極めて
高い資産価値
※ここで差別化！

Waisports日本の定義する「人的資源」とは・・・

「キャリア」という側面

Job (社会学的意義)

資格や学歴、職歴、○○
歴等経験や体験

過去のキャリア
(job 経験)

現在のキャリア
(career 保有能力)

未来のキャリア
(life 将来展望)

Career (経営学的意義)

経験を経て、培った
専門性や能力特性、
人的ネットワーク等
スキルセットやマイ
ンドセット。

Stage41©

Life (心理学的意義)

どんな職業人生を描き、
何を生きがいとし、どん
なことにどんな哲学を有
しているのか。

「力」も「出力（力発揮の仕方）」も環境により変化。これら多様な要素の多彩で繊細な

組み合わせ！



「資質」という側面

実行力の資質

達成欲、アレンジ、信念、目標
志向、公平性、慎重さ、規律
性、責任感、回復志向、

戦略的思考の資質

分析志向、原点思考、未来
志向、着想、収集心、内
省、学習欲、戦略性

影響力の資質

活発性、指令性、コミュニ
ケーション、競争性、最上
志向、自己確信、自我、社
交性、

人間関係構築力の資質

適応性、運命思考、成長、促
進、共感性、調和性、包含、個
別化、ポジティブ、親密性
Strength Finder©

「健康」という側面

他者と向き合う

人との繋がり、コミュニティ
等への帰属・所属意識、
郷土意識、一体感、連帯
感、自治、etc

社会的
健康

精神的
健康

己の心と向き合う

運動有能感、自己効力感、
自己肯定感、自己認証、
承認欲求、自己実現欲
etc

本能と向き合う

人間としての基本欲求、自
然環境、地理的環境、構
造的環境等controlができ
ないものとの向き合い、etc

動物的
健康

身体的
健康

己の体と向き合う

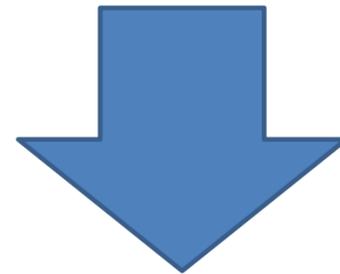
防衛体力、行動体力、予防、
福利厚生、生活習慣、保健
衛生、睡眠欲、運動欲etc

スポーツ環境デザインR&D©

Waisportsジャパンが目指していること・・・

「人的資源」と「無形資産」の関係性に着目し、これをより効果的なものへと最適化するお手伝い
ひと・組織・まちの「BSに見えない価値」をより高めていくこと

「バランスシートに見えない**資源**」



「**価値**」 = 「**動産価値**」

事業内容

1

コンテンツ提供事業

- プライベートブランド事業（人材開発系）：寺虎家事業
- プライベートブランド事業（能力開発系）：文武両道場事業
- 運営受託事業

2

コンテンツ開発支援事業

- リサーチ&コンサルティング業務（人材開発系/市場開発系）
- トータルプロデュース業務（人材開発系/市場開発系）

3

エリア開発支援事業

- リサーチ&コンサルティング業務
- トータルプロデュース業務

事業概要紹介

1) コンテンツ提供事業-PB事業 (能力開発系)

体験を通し、環境、結果、他者、自然と向き合いながら自分の「心と体」に真摯に向き合う。これにより、己を知り、自分の高め方を学習し、自らの「出力」力を高めていく。よって正解は常に自分の中にある！

放課後PLAYパーク

ー遊びを通して自分と向き合うー

子どもの運動器疾患予防及び体力運動能力向上を目標とし、運動有能感から自己肯定感を高め、日常生活を「行動・習慣」レベルで豊かにしていくことを目的としている。これを通じ、親子の新しい関係性構築を狙う。



放課後カラダ自己面談

ー自己診断を通して自分と向き合うー

自分の体は自分で診る！自己カルテの創作を目標に、身体の仕組みを解剖学の観点から知識と実技で学習し、一生付き合う自分の体との関係性を最適化する。これにより、自分の体、心、習慣、行動を自分で整え、より快適な生活様式の獲得を狙う。



Dual Challenge Program

ー意思決定を通じて自分と向き合うー

バレーボールの機能と構造を活用し、経営者のリーダーを発掘・育成する。実際にバレーボールチームの最高指揮官としてマネジメント実戦する体験を通じ、結果と満足度を同時に産み出す強い組織づくりに向けた自らのリーダー像を広く深く見直す。



Value Co-Creation Program

ー身体表現を通して自分と向き合うー

創作ダンスの機能と構造を活用し、マネージャーを発掘育成する。実際にグループでダンス作品をゼロから創作し、発表するというチームマネジメント実戦を通じ、人とゼロイチで価値を生み出していくプロセスに對峙する自らのマネジメント像を広く深く見直す。



事業概要紹介

1) コンテンツ提供事業-PB事業 (人材開発系)

スポーツ・運動・遊び・体育に関するサイエンス・テクノロジー・エンジニアリングへの見識を深め、マネジメント・プロデュース・コーチング等を展開できる専門人材の発掘・育成・融合を目的としている。

競技指導者人材育成

ジュニア期の指導からシニアトップクラブの指導まで、身体サイエンス及び各競技のパフォーマンス向上に関するサイエンスをベースに目的に応じたプログラム創作し、提供します。



リテラシー普及向上

スポーツを通じた職住学遊環境の魅力化を実現する様々なスポーツプロデュースのケースを中心に知られざるサイエンスに迫る。従来のスポーツへの見方が大きく変わり、ビジネス、社会、教育、健康等の新たな展開の可能性が見えてくる。地方創生や事業開発前段の産学官を越えたステークホルダーの共通言語形成に役立つ。



アントレプレナー人材育成

スポーツナレッジを活用し新規事業開発を進めていく起業家的人材を発掘育成するプログラム。筑波大学の学内及び学外講座として実施し、現在は充電中。



アドミニストレーター人材育成

スポーツ産業市場15兆円を目指す日本において、経産省、厚労省、文科省、総務省、国交省等各省庁でそれぞれにスポーツのより効果効率的な運用が希求されている。こうした流れを民間活性や地域活性に活用することのできるスポーツマネジメント専門人材を産官学政の各単位に発掘育成していくプログラムを提供します。



事業概要紹介

1) コンテンツ提供事業-運営受託事業

クライアントが有する既存コンテンツをスポーツ環境デザイン的再設計により受託運営。
Waisportsジャパンのナレッジとクライアント先のナレッジを組み合わせプロデュースします。



サマーキャンプの企画運営受託

(一般社団法人つくば市スポーツ協会)

(教育研修系)

小学生対象とし、長野県野沢温泉村観光協会や(株)野沢温泉と提携し、郷土教育と体験教育を目的に実施。ブナの原生林に茨城の森を設置する等自治体間交流への仕掛けも行っている。



3X3.EXEプロリーグの企画運営受託

(クロススポーツマーケティング株)

(市場開発系)

3人制バスケットボールのプロリーグを夏祭りイベント及び他種目のアウトドア系スポーツや飲食、ホテル施設空間と一体化でプロデュースし、2日間で約2万人を集客。3年間実施。



ONE TOKYO SANUMA VIRTUAL 10Kの企画運営受託

(東京マラソン財団×下妻市)

(市場開発系)

東京マラソン財団の事業である「ヴァーチャルマラソン」を茨城県下妻市砂沼湖へ誘致。周遊路の再開発への調査、ランニング普及、下妻PRの3つを兼ねた地方創生事業として企画実施。

事業概要紹介 2) コンテンツ開発支援事業 -トータルプロデュース業務市場開発系



東京ドームチャレンジツアー（北海道茨城県プロジェクトの業務として共同開発）

茨城県を中心とした16歳～65歳までの世代で、北海道日本ハムファイターズの東京ドーム主催試合に乗り込み、茨城PRを兼ね試合前座でパフォーマンスを披露。各自治体マスコットも一緒に3ヶ月の練習を経て挑むエリア活性事業。



イスタンリーグ茨城シリーズ（北海道茨城県プロジェクトの業務として共同開発）

北海道日本ハムファイターズ二軍の公式戦を牛久、龍ヶ崎、土浦にて開催。地元エリアの市場調査及び関係性醸成も視野に同時開催で各種複数イベントを企画開催するエリア活性事業。



まつりつくばスポーツパーク（北海道茨城県プロジェクトの業務として共同開発）

日常人の往来の少ない公園の利活用、市場調査、スポーツ事業者のPRの場、飲食店の商売、来場者の終日くつろげる場、スポーツ実施者、愛好家らがプレイする場等々複数の目的を共存させるプラットフォーム空間を夏まつり会場で特設プロデュース。2日間で約20000人が来場。



FLVインターナショナルクラブバレーチャンピオンシップ・チャンピオンズDivision（FLV事務局）

社会人トップバレーボールチームの祭典であるFLV。豪州、香港、台湾、米国等海外勢も含め参加200チームを越える頂点を決める決戦大会。この場を交流の祭典とすべく、チアクラブとの共同競技、交流パーティ、指導者講習等を併設してプロデュース。優勝チームを海外大会に派遣する制度も海外NFと提携して企画。

事業概要紹介 2) コンテンツ開発支援事業 -トータルプロデュース業務人材開発系



常総アスリートキャンプ（北海道茨城県プロジェクトの業務として共同開発）

スポーツを通じて「機能や構造を理解し、使いこなし、成果をあげていく力」を養うことを目的に、北海道日本ハムファイターズ、筑波大学体育系研究室と協働し、野球・バドミントンを種目の壁を越えて開催。指導者・親向け研修も含めた総合的な学びの場を企画。



FLVアカデミー（FLV事務局との共同開発）

バレーボールを通じて自らの能力特性を言語化するプログラム、即ち高校学習指導要領「主体的且つ対話的深い学び」について、部活動を通じてアウトプットしていくための方法論を高校教員と一体となって取り組んでいる。夏と冬に開催。



バレーボールチームの指揮を通じたイノベーションマネジメント研修

（エイベックス(株)総務人事本部）社内イノベーションを意図的に誘発する研修を体験実務での実施という依頼を受けて開発。のちに文武両道場のDCPプログラムに発展。



コンテンポラリーダンスの創作活動を通じたセルフナレッジ強化研修

（ANAエアポートサービス(株)旅客部）従業員の会社や仕事、部下や上司との「関係性」を改善し、チームやグループのパフォーマンスを高めたいという依頼を受けて開発。のちに文武両道場VCCプログラムに発展。

事業概要紹介

3) エリア開発支援事業

人を最適化（発掘育成）するか？環境を最適化（再設計）するか？

エリア（空間、区域、地域）における人ひとりの「出力」力を高める一方で、ひとりひとりが「出力」しやすい環境を再設計（ソフト・ハード両面）することで、「人の力」と「場の力」を引き出し、**動産価値**を高めていく。

これまで貯蓄している国内外における**100点を越えるスポーツ環境デザインの開発ケースを駆使**し、ご対応していきます。

トータルプロデュース業務

スポーツ環境デザインの思考×地元資源を「**実働**」に落とし込む業務全般



↑佐野市国際クリケット場（佐野クリケットタウン創造プロジェクト）

リサーチ&コンサルティング業務

スポーツ環境デザインの思考×地元資源を「**計画**」に落とし込む業務全般



↑まつりつくばスポーツパーク踊り場

事業概要紹介

3) エリア開発支援事業 -リサーチ&コンサルティング業務

→スポーツ環境デザインの各種ナレッジを活用したアドヴァイジング及びプランニング、社会実験の企画実施や調査業務、基本計画、基本設計、実施設計図作成、マスタープラン策定業務等全般。人的資源に実際に働きかけ巻き込んでいくような実務は伴わない。





砂沼広域公園遊歩道その他施設整備基本計画策定業務

(下妻市都市整備部)

砂沼湖の周囲6キロメートルに渡る遊歩道をファンランニングコースとしてランナー目線で仕立て、周囲のアクティビティ及び景観をより魅力化していくソフト企画（利用者目線）をハード設計に落とし込む業務。成果物は基本計画。



砂沼広域公園遊歩道その他施設整備基本設計及び実施設計業務内コンサルティング業務

(戸田芳樹風景計画(株))

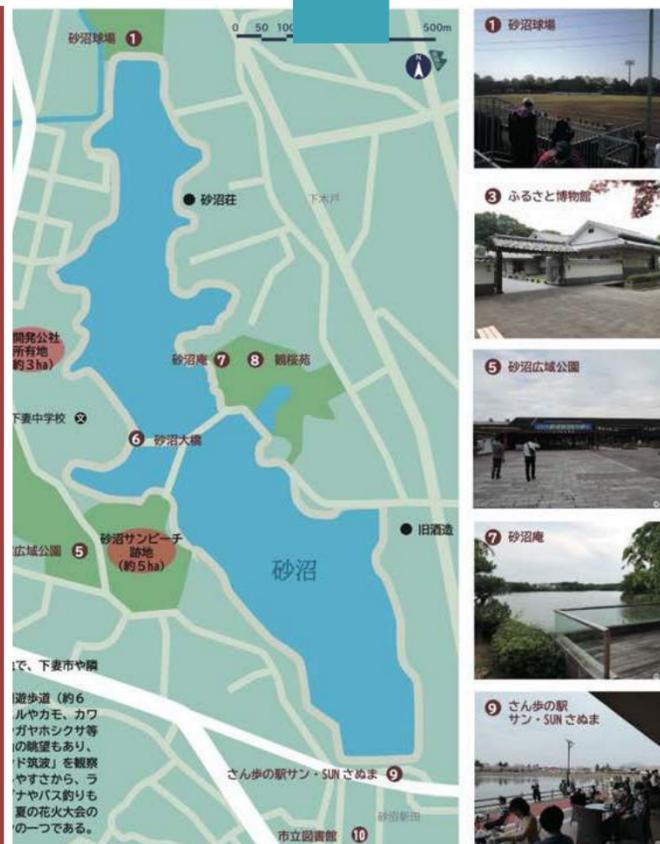
砂沼湖の基本整備計画に基づき、実施設計図を作成する上で、スポーツサイエンス及びランナー目線での知見を集約し、主に安全性と機能性の観点から設計に反映させる業務。成果物は実施設計図。



大熊町ふるさと未来会議に関するレクリエーションゾーン検討補助業務

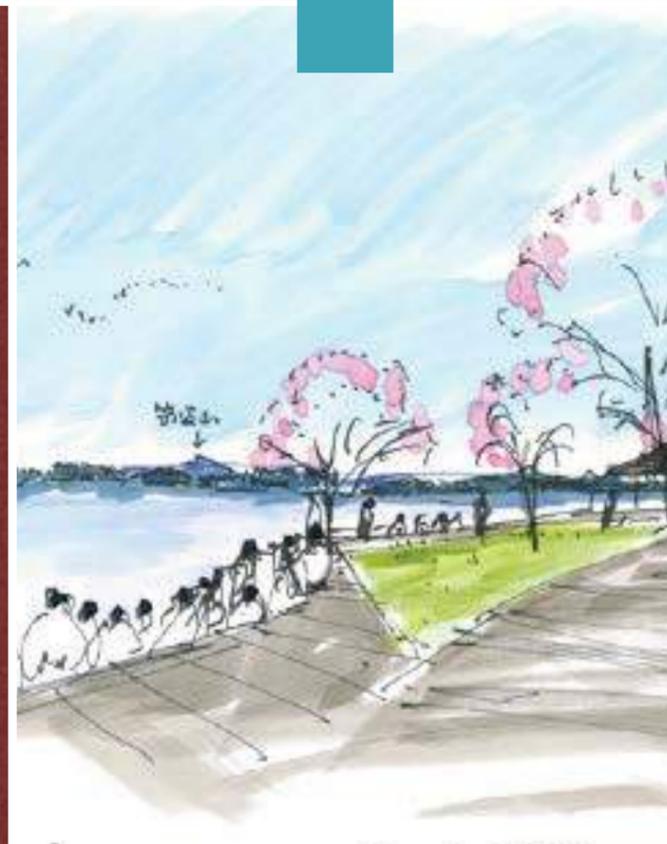
(株)URリンケージ

震災復興まちづくりの一環。帰宅困難区域となった大熊町の復興計画の概念のひとつ「健康」「レクリエーション」を具体的に計画に落とし込む業務を職員研修企画も兼ねて支援。最終成果物は企画書と計画書



猪苗代・志田浜周辺地域フィールド調査業務及びマスタープラン策定支援業務 (ゼビオ(株))

ゼビオ社が所有する私有地「猪苗代湖志田浜」における再開発計画づくり。主に教育、観光の拠点として官民連携での開発可能性について調査検証。成果物は計画提案書とCG動画。



プロジェクト2020晴海地区選手村跡地開発支援業務 (株)電通ビジネスクリエーションセンター)

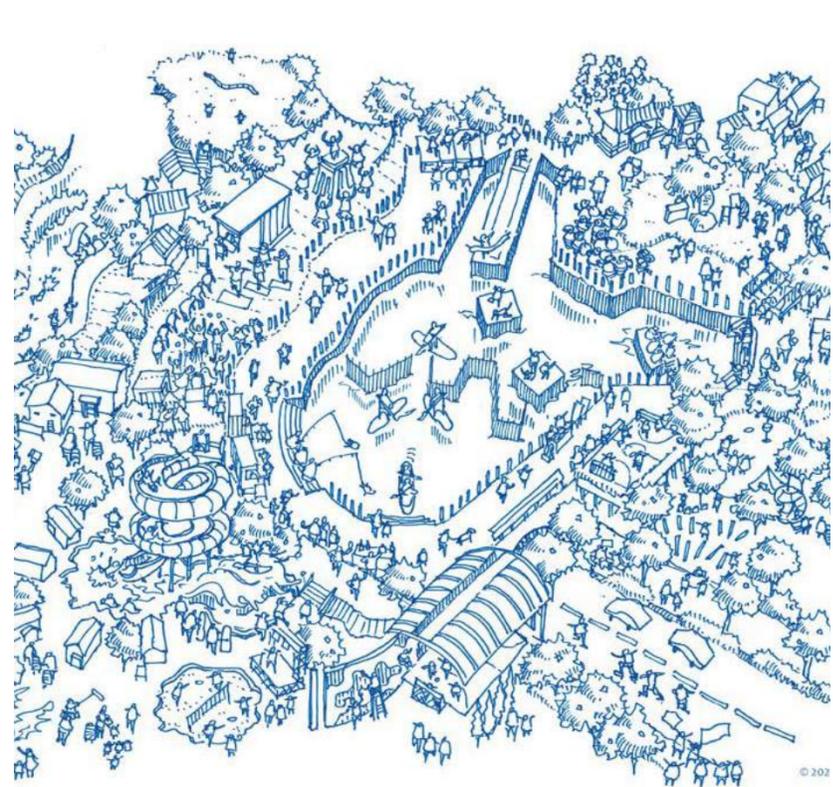
東京五輪2020選手村跡地において住戸販売が展開されるにあたり、この住区エリアに五輪レガシーを浸透させた利活用提案をビジネスモデルと共に調査検討の上提案する業務。成果物は計画提案書。

事業概要紹介

3) エリア開発支援事業-トータルプロデュース業務

→実際に人材・事業・市場・組織開発を伴う計画的一体型の開発実践業務。
各種ステークホルダ及び人材の発掘、融合（連携協定締結、JV結成、コンソ、協議会設置等々）から企画立案、実施等様々な人の巻き込みを伴いながらプロジェクトとして推進していくことを支援・リードしていく。





地方創生「クリケットタウン佐野」創造プロジェクト・ゼネラルマネージャー採用支援業務 (佐野市観光スポーツ部)

内閣府地方創生の事業のひとつ。プロジェクトマネージャーを発掘するために、廃校跡地再整備計画を調査・指導助言し、プロ市民のリテラシーを高め、市民一体型の選定法を計画設計し、実行した。成果物は人材採用。

北海道×茨城県プロジェクト
 茨城・北海道の架け橋に！
 茨城県南西地域でのスポーツを活用したエリアマネジメントプロジェクト

*エリアマネジメント：スポーツを活用したエリアマネジメント*によるまち・ひと・場づくり
 特定のエリアを単位に、民間が主体となって、まちづくりや地域経営（マネジメント）を積極的に行おうという取り組み。
 （内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部）

Quest Of Life の魅力化をめざした職住遊学環境のRe-Creation！



県南西エリアにおける広域連携型スポーツコミッション設立準備支援業務 (スポーツによる地方創生・官民連携プラットフォーム)

北海道茨城県プロジェクトの活動に端を発し、広域連携 スポーツ 地方創生をキーワードに設立された協議会を次のステージにあげるべく準備を進めていく業務。

地方創生コンパクトシティ再生モデル事業 スポーツ環境デザイン業務 (下妻市都市整備部)

国土交通省の地方創生事業のひとつ。少子高齢、人口減少が続く下妻市における中心市街地のコンパクト化を目指し立ち上がったプロジェクトのひとつ。最終成果物は、スポーツ環境デザイン版総合計画及び実働体制。



北海道-茨城県地域活性化交流化及びマーケティング支援業務 (株ファイターズ・スポーツ&エンターテイメント)

北海道日本ハムファイターズの関東圏の市場化と茨城県南西エリア活性化を一体的に推進するプロジェクト。教育事業を中心に活動展開。現況の成果物は、広域連携に向けた第一歩として官の協議会組織の設立を実現させたこと。

県南西エリアにおける各種広域連携プロジェクト

北海道茨城県PJ
 つくば市、土浦市、牛久市、くまがら市、筑西市、常市、坂東市、取手市

ハムファイターズが進め市場化活動と茨城県の活性化を進め、両道県で掃除にインを起す。

つくば霞ヶ浦りん
 (茨城県ほ)
 ◎「誰もが快適で安全な遊び場を創出する」「地産地消、人とのふれあいを創出する」などを目標とすることを活用した地域づくり

牛久沼感幸
 (牛久市、竜ヶ崎市、みらい市)
 ◎「100年先につながる」として、まちの資産に磨きをかけ輝かす取組

クリングロード
 (くまがら市、常総市、筑西市)

復興で整備された堤防のロードとしての活用。広域連携を進める。

会社概要

会社名	株式会社Waisportsジャパン
資本金	300万円
設立	2015年
設立発起人	故池田勝幸（元筑波大学グローバルリーダーキャリア開発ネットワーク客員教授） 岡田幸彦（筑波大学システム情報学系准教授） 武田丈太郎（新潟医療福祉大学健康科学部講師） 田中和弘（株式会社スポーツビズ取締役） 高橋義雄（筑波大学体育系准教授） 坂根正孝（筑波大学医学系教授） 松田裕雄（筑波大学国際産学連携本部客員准教授） 渡和由（筑波大学芸術系准教授） ほか
役員	代表取締役 松田 裕雄
主要取引先	本田技研工業(株)、全日本空輸(株)、ANAエアポートサービス(株)、(株)ルネサンス、三晃金属工業(株)、みやぎ健診プラザ、(株)山下PMC、(株)サッポロライオン、(株)バルニバービ、エイベックス(株)、(株)電通、(株)坂東太郎、クロススポーツマーケティング(株)、(株)ジュピターテレコム、(株)スポーツビズ、日本財団、UR都市機構、(株)北海道日本ハムファイターズ、茨城県、茨城県下妻市、茨城県常総市、栃木県佐野市、福島県大熊町、(株)戸田芳樹風景計画、他
所在地	〒153-0041 東京都目黒区駒場1-25-23-A



Waisportsジャパン公式ホームページ

<https://waisports.co.jp>